

平成 30 年 11 月 29 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院人間文化研究科
准教授 谷口 由希子 電話 : 052-872-3473
瑞穂区保健福祉センター福祉部民生子ども課
課長 谷澤 茂俊 電話 : 052-852-9392
(名古屋市政記者クラブと同時発表)



瑞穂区役所

名古屋市立大学・瑞穂区役所との連携事業 子育てサロン「さくらひろば」で『みずほっぺとオレンジ魔法使い』上演

本企画は、子育て中の保護者や子どもたちにオレンジリボン（子ども虐待防止のシンボル）について理解を深めていただく事を目的として、瑞穂区役所が主催する子育てサロン「さくらひろば」にて、名古屋市立大学人文社会学部の学生が脚本・演出・出演する紙人形劇（ペープサート）を披露するものです。

記

- 1 日 時** 平成 30 年 12 月 5 日（水） 10 : 15～11 : 30
- 2 場 所** 瑞穂区役所 2 階さくらルーム （名古屋市瑞穂区瑞穂通 3 丁目 32 番地）
- 3 出演予定** 名古屋市立大学人文社会学部心理教育学科 約 20 名
瑞穂区役所職員およびボランティア等
- ※「さくらひろば」には地域で子育てをしている保護者および 1~3 歳の子どもたち 50 名が参加します
- ※「みずほっぺ」は平成 26 年 2 月に区政施行 70 周年を迎えたことを契機として作成された瑞穂区のマスコットキャラクターです。
- 4 内 容** 子育てサロン「さくらひろば」で、子ども虐待や子育て支援について学んだ名古屋市立大学人文社会学部学生が、親子向けに子ども虐待防止に向けた啓発活動を行う。
(10:55～11:10 15 分予定)



「オレンジ魔法使い」イメージ

5 企画の背景

本企画の実施に向けて、学生は大学で児童家庭福祉論や保育相談支援等の講義を履修し、子ども虐待や子育て支援について学んできました。この過程では、育児にかかわる保護者の負担感、社会的な子育て支援の現状、名古屋市や瑞穂区役所の児童虐待対策施策についても学び、議論を重ねてきました。

学生が子ども虐待や子育て支援について学んだ事を生かし、子育て世代にやさしいまちを目指す活動の一つとして、瑞穂区役所と連携して「子ども虐待防止に向けた啓発活動」を行います。

6 取材にあたってのお願い

- ・撮影の際は、当日会場におります上記担当職員にお声かけください。参加者やそのお子様などの個人が特定できるような撮影は、一部制限させていただくことがあります。
- ・取材にあたっては腕章の着用をお願いします。